

※対象家屋の地番（住居表示）

※所有者情報

（宛名ラベル）

鏡野町家屋の状況等に関する調査へのご協力をお願い

平素より、鏡野町の住民施策にご理解とご協力を賜り、お礼申し上げます。

総務省統計局実施の「平成 30 年住宅・土地統計調査」によると、岡山県内の住宅総数に占める空き家の割合は約 15.5%となっており、多様な住宅ニーズに対応する良好な住宅・住環境の形成を図っていくことが課題となっています。

そこで、町では、令和元年度に策定した「鏡野町空家等対策計画」に基づき、空家等の活用・対策に向けた施策の検討のため、町内の家屋の所有者へ意識調査を実施させていただくこととしました。

本調査でいう「空家等」とは、

一戸建ての専用住宅及び店舗併用住宅、共同住宅（全室空いているマンション、アパート及び長屋）、事務所、工場等で、

居住その他の使用がなされていないことが常態となっているもの

とします。

※令和元年 9 月に同様のアンケートを行っておりますが、対象となる家屋が異なりますので、再度、アンケートが届いた方はお手数ですが、本対象空家等についてご回答ください。

※また、家屋を複数所有されている方については、本調査票を複数発送しております。対象家屋の状況によっては、今後の利活用等のご意向が異なることもございますので、お手数ではございますが、調査票一通ごとにご回答くださいますようお願いいたします。

本調査は、平成 30 年度「鏡野町空家等実態調査」において、空家等と推定された家屋の所有者の方に、

- 空家等の現在の管理・利用状況や空家等となっている背景に関すること
- 空家等の今後の利用予定等の意向に関すること

などについて調査を実施し、今後の住宅政策の検討のための基礎資料として活用させていただくものです。

調査結果につきましては、鏡野町の施策活用と統計処理以外には利用いたしませんので、個人情報公表されることはございません。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮でございますが、調査の目的をご理解いただき、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

ご回答にあたってのお願い

- 宛名の方又はその代理の方がご回答ください。
- 質問の回答によっては、次の質問の順番が異なる場合がありますので、各設問の指示に従い、お答えください。
- あてはまる回答の番号に○をつけるか、() の中に具体的な数値等をご記入ください。

「宛名ラベル」の住居表示にある家屋について、所有者の方に本調査票を送付させていただいておりますので、ご回答をよろしくお願いいたします。

【再掲】

令和元年9月に同様のアンケートを行っておりますが、対象となる家屋が異なりますので、再度、アンケートが届いた方はお手数ですが、本対象空家等についてご回答ください。

【再掲】

調査票が複数届いた方につきましては、お手数ではございますが、調査票一通ごとにご回答くださいますようお願いいたします。

ご記入いただいた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、**令和2年9月30日(水)まで**にご投函ください(切手は不要です)。

お問い合わせ
鏡野町役場 暮らし安全課
空き家アンケート係

電話：0868-54-2621
FAX：0868-54-4823

※すべての方におうかがいします。

問1 表紙の宛名ラベルに記載されている所有家屋は、「空家等」となっていますか（1つに○）。

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 空家等となっている | →裏面の問2へお進みください。 |
| 2 | 空家等ではない | →これで設問は終了です。返信用封筒に入れ、返送してください。ご協力ありがとうございました。 |

※「空家等」の定義は、調査用紙表紙をご確認ください。

※「2 空家等ではない」と回答された方は、以上で設問を終わります。

このホチキス止めされたアンケート用紙を返送してください。

※問1で「1 空家等となっている」と回答した方におうかがいします。

問2 その空家等が建っている土地は、借地ですか（1つに○）。

- | |
|-------------------------------|
| 1 借地である（マンションの場合は、定期借地権である） |
| 2 借地ではない（マンションの場合は、定期借地権ではない） |

問3 その空家等の「名義人」は、次のどれにあたりますか（1つに○）。

- | | |
|----------|----------|
| 1 単独個人名義 | 3 法人 |
| 2 複数個人名義 | 4 その他（ ） |

問4 その空家等の「空家等になる以前の利用形態」は、次のどれにあたりますか（1つに○）。

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1 自らが持ち家として利用 | 3 借家として利用 |
| 2 親や親族が持ち家として利用 | 4 その他（ ） |

問5 その空家等の「空家等になった時期」はいつですか（和暦又は西暦の1つに○をつけ、（ ）内に年月を記入）。

（ 昭和 ・ 平成 ・ 令和 ・ 西暦 ）（ ）年（ ）月頃

問6 その空家等の「建築時期（竣工時期）」はいつですか（1つに○）。

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------|
| 1 昭和 35 年以前 | 4 昭和 56 年～平成 2 年 | 7 平成 23 年以降 |
| 2 昭和 36 年～昭和 45 年 | 5 平成 3 年～平成 12 年 | |
| 3 昭和 46 年～昭和 55 年 | 6 平成 13 年～平成 22 年 | |

問7 その空家等の「延べ床面積」はどれくらいですか。

（ ）㎡
（ ）坪 ※どちらかにご記入ください。

問8 その空家等を「現在管理している」のはどなたですか（1つに○）。

- | | | |
|----------|------------|-------------|
| 1 所有者 | 4 空家等の近隣住民 | 7 誰も管理していない |
| 2 所有者の家族 | 5 知人 | 8 その他 |
| 3 所有者の親族 | 6 委託管理業者 | （ ） |

問9 その空家等の「維持・管理」はどうしていますか（1つに○）。

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 定期的に自ら見回り点検している | 4 ほとんど何もしていない |
| 2 不定期に自ら見回り点検している | 5 その他() |
| 3 管理業者に委託して行っている | |

問10 その空家等を維持・管理している上で、「困っていること」は何ですか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 維持管理の費用的なこと | 6 賃貸・売却先等が見つからない |
| 2 維持管理に手間が掛かること | 7 どこに相談すべきかわからない |
| 3 年齢又は身体的なこと | 8 特に困っていることはない |
| 4 居住地から遠いこと | 9 その他() |
| 5 近隣に迷惑を掛けていないか心配 | |

問11 その空家等が「空家等になった（なっている）きっかけ」をお答えください（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|-----------------------|---------------------------------|
| 1 別の住居へ転居したため | 8 普段は利用していないため(別荘・セカンドハウスとして利用) |
| 2 建て替えのため一時的に退去 | 9 賃貸経営用に取得したが、賃借人がみつからないため |
| 3 増改築・修繕のため一時的に退去 | 10 売却用に取得したが、購入者がみつからないため |
| 4 転勤等の長期不在のため | 11 税制上の理由で取り壊しを控えているため |
| 5 賃借人などの入居者が退去したため | 12 その他() |
| 6 相続により取得したが入居していないため | |
| 7 居住用に取得したが入居していないため | |

問12 その空家等を「今後どうしていきたい」とお考えですか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1 売却したい | 6 子や孫等に相続させたい |
| 2 賃貸したい(有償) | 7 取り壊したい |
| 3 町や地域に活用してもらいたい(無償) | 8 現状のままでよい |
| 4 町に寄付しても良い | 9 今は特に考えはない |
| 5 自身又は家族等の住居として使用したい | 10 その他() |

問 13 あなたは町の空家等情報紹介制度や「住まいる岡山」を知っていますか（1つに○）。

- | | | |
|---------|------------|--------|
| 1 知っている | 2 聞いたことがある | 3 知らない |
|---------|------------|--------|

問 14 あなたは町の空家等情報紹介制度や「住まいる岡山」を活用してみたいと思いますか（1つに○）。

- | | | |
|-----------|---------------|---------|
| 1 活用してみたい | 2 活用したいとは思わない | 3 わからない |
|-----------|---------------|---------|

問 15 あなたの空家等を「有効活用」するためには、どんなことが必要だと考えますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 リフォームに対する支援 | 5 PR体制の整備（物件情報） |
| 2 空家等の有効活用に関する情報の提供 | 6 その他（ ） |
| 3 公的な機関による借り上げ制度 | 7 空家等の有効活用は考えていない |
| 4 宅建業者との連携 | |

※問 16～20 は、「個人」の方のみ、令和 2 年 1 月 1 日時点でお答えください。
※「法人」の方は、問 21 へお進みください。

問 16 あなたの「年齢」はおいくつですか（1つに○）。（令和 2 年 1 月 1 日時点）

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 30 歳未満 | 3 40～49 歳 | 5 60～69 歳 |
| 2 30～39 歳 | 4 50～59 歳 | 6 70 歳以上 |

問 17 あなたの「就業形態」をお答えください（1つに○）。

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1 常雇（会社・団体・公社等） | 6 臨時雇（パート・アルバイト） |
| 2 常雇（官公庁） | 7 無職（年金受給者など） |
| 3 自営（不動産等経営） | 8 その他（ ） |
| 4 自営（農林漁業） | ※「3 自営（不動産等経営）」とは主な収入が家賃収入 |
| 5 自営（商工・その他） | である場合をいいます。主な収入が年金などの場合は |
| | 「7 無職（年金受給者など）」としてください。 |

問 18 あなたの「世帯類型及び世帯人数」をお答えください(1つに○をつけ、()内に人数を記入)。

1 単独世帯	4 親子、孫の3世代にわたる世帯
2 夫婦のみの世帯	→ () 人家族
3 親と子どもの世帯	5 その他 ()
→ () 人家族	

問 19 「現在のお住まい(ご自宅)」は以下のどれに該当しますか(1つに○)。

1 持家(一戸建て)	4 公的賃貸住宅
2 持家(分譲マンション)	5 その他 ()
3 民営の賃貸住宅	

ランク D・E 対象者のみ

問 20 「現在のお住まい(ご自宅)」は以下のどれに該当しますか(1つに○)。

1 岡山県苫田郡鏡野町内	2 岡山県内	3 岡山県外
--------------	--------	--------

※最後に、すべての方におうかがいします。

問 21 空家等を利用する上で町に期待する支援、町の住宅施策、空家等対策についてご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

- 記入もれがないか、今一度お確かめください。
- お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、令和2年9月30日(水)までに
ご投函ください(切手は不要です)。